



広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会

平成17年度事業報告書



17年度事業の総括

「広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会」は、関東経済産業局管内のコミュニティビジネスの交流等の核となる組織(プラットフォーム)として、平成15年3月20日に発足して以来3年目の春を迎えようとしています。

この間、会員数は当初の3倍に増加し、「コミュニティビジネス」という言葉・概念・意義等の普及啓発、会員間の情報共有・交流の促進、複数地域での地域版CB推進協議会の創出等多くの成果を上げてきました。

しかし一方では、大きな課題として、会員が主体的に協議会活動に参加していくためには、その動機付けとなるような明確なコンセプト・ビジョンを描いていく必要があるということが、次第に明らかになってきました。

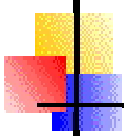
平成17年度は、こうした状況を踏まえ、現状を打開すべく幹事を中心に検討を行い、様々な変革に着手しました。協議会にとって、いわば「協議会活動再生のための1年」であったと言えますよう。

この1年を振り返ってみると、まず、年度前半は、幹事(前幹事)を中心に今後の協議会活動の課題の洗い出しを行いました。その上で、①今後の協議会の方向性(会員サービスの増強、地域版CB推進協議会の設立強化等)、②代表幹事、幹事の権限・責務の明確化(それに伴う協議会の規約改正、幹事会設置規程の制定)等の検討を行いました。これは、幹事の任期満了に伴う新幹事の選出に道筋をつけるためにも必要な作業であったと思います。

年度後半は、幹事の交代を契機に、今年度の成果目標を①協議会会員増強、②実効性のある「分科会」「シンポジウム」「勉強会」等の定期的開催、③地域版CB推進協議会支援の3点と設定し、成果目標の実現に向け様々なアプローチを行いました。

例えば、①の協議会会員増強については、既存会員に対する活動継続意向調査、会員募集の強化、②については、ほぼ月1回のペースで「分科会」「シンポジウム」「勉強会」を実施しました。

今後は、さらに会員メリットが感じられるようなサービスを展開するとともに、協議会が民主体の組織として自立していくためのプロセス等の課題についても検討を進めてまいります。



個別事業の取組状況

主な実施事業

HP・MLの運営

- HP(平成15年度、16年度から継続運営)
 - ・平成17年7月31日で一旦閉鎖し、改修作業を実施
 - ・平成18年2月1日リニューアル・オープン
- ML(平成15年度、16年度から継続運営)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
発信数	17	6	7	11	14	10	9	18	5	2	24	5
累計	17	23	30	41	55	65	74	92	97	99	123	128

SOHO 支援分科会 2回

- 平成17年6月30日(参加者29団体、43名)
 - ・SOHO しずおかの取組発表(小出宗昭氏(SOHO しずおか))
 - ・地域での SOHO インキュベーション取組状況の紹介
- 平成17年10月6日(参加者19団体、23名) ※新都心 彩の国8番館で開催
 - ・SOHO 新都心の取組発表(太田昇氏(NPO 法人さいたま SOHO 起業家協議会))
 - ・SOHO 新都心入居企業3社へのインタビュー
 - ・SOHO 新都心と埼玉県創業・ベンチャー支援センターの施設見学

CB支援分科会 2回

- 平成17年11月18日(参加者52団体、71名)
 - ・シニア SOHO 普及サロン・三鷹の取組発表
(堀池喜一郎氏(NPO法人シニア SOHO 普及サロン・三鷹))
 - ・シニアの地域活動を支援するプラットフォーム事業を運営する3者による座談会
 - －堀池喜一郎氏(NPO法人シニア SOHO 普及サロン・三鷹)
 - －関本征四郎氏(中小企業診断士協会東京支部)
 - －長田宏氏(NPO法人葛飾アクティブ.COM)
- 平成18年1月20日(参加者27団体、60名)
 - ・地域版CB推進協議会の取組発表
 - －ひたちなかコミュニティビジネス創出推進委員会
 - －やまなしコミュニティビジネス推進協議会
 - －たてやま・コミュニティビジネス研究会

協議会セミナー

- 平成18年3月23日(参加者34団体、42名)
 - 指定管理者制度と市民事業—
- ・事例研究①「行政と市民事業の融合を目指して」
 - 我孫子市市民活動支援課 課長補佐 杉山敦彦氏
- ・事例研究②「企業とのジョイントベンチャー方式による施設管理の提案」
 - NPO 法人千葉まちづくりサポートセンター 副代表 栗原裕治氏
 - Fun Space 株式会社 代表取締役社長 鈴木茂氏

広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会・シンポジウム

- 平成18年2月3日(参加者 278名)
 - ・問題提起(株)NTT データ経営研究所 i-communiti 戦略センター 村岡元司副センター長)
 - ・事例発表
 - NPO 法人まちづくり役場 山崎弘子理事長
 - (株)いろどり 横石知二代表取締役副社長
 - ・パネルディスカッション
「コミュニティビジネスによる地域再生への挑戦！」
 - NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター 永沢映代表理事(コーディネーター)
 - NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター 大滝聡運営理事(パネリスト)
 - 立教大学観光学部 大下茂兼任講師(パネリスト)
 - NPO 法人ナレッジ・ネットワーク 柳田公市理事長(パネリスト)
 - NPO 法人えがお・つなげて 曾根原久司代表理事(パネリスト)

【官民協働分科会】障害者在宅就労支援モデルプロジェクト

- 平成17年6月29日(第1回会合)(参加者14名)
 - ・主催:We CAN!上條一男氏
 - ・産官学民による障害者の在宅就労を効果的に支援するための仕組み作り

【官民協働分科会】埼玉県ウェブアクセシビリティ推進連絡会

- 平成17年4月27日(プロジェクト準備会)(参加者24名)
- 平成17年7月26日(ウェブアクセシビリティ推進フォーラム) ※新都心8番館にて開催
 - ・主催:We CAN!上條一男氏
 - ・公共分野におけるウェブアクセシビリティの推進

後援名義の使用承認

記載したイベントは、協議会事務局(関東経済産業局コミュニティビジネス・NPO活動推進室)に申請があり、協議会代表幹事名で後援名義の使用を承認したものです。

開催日	イベント名	申請者
17.6.4	地域ICT未来づくりシンポジウム	NPO法人さらプロジェクト
17.11.19	埼玉県NPOオフィスプラザ交流フェスティバル	埼玉県NPOオフィスプラザ運営協議会
17.12.9	循環型社会に挑戦する卵の試食会	東京菜の花プロジェクト連絡会
18.2.25	オープンフォーラム「コミュニティビジネス・NPOの経営課題と診断・支援」	(社)中小企業診断協会 東京支部 コミュニティビジネス研究会
18.2.26	NPOとコミュニティビジネス	さいわい市民活動懇話会
18.3.11	NPOのつどい	まちだNPO法人連合会

他者が主催するイベント等への会員の紹介

記載したイベントは、行政、CB実施団体、CB支援団体等から本協議会事務局に講師、パネラー等の斡旋依頼があったものに限ります。

開催日	イベント名	開催場所	主催者	出席会員	役割
17.10.25	コミュニティビジネス講座	葛飾区シニア活動支援センター	関東経済産業局コミュニティビジネス・NPO活動推進室	栗原裕治氏(NPO法人千葉まちづくりサポートセンター副代表)	講師
17.11.16	消費者啓発セミナー	さいたま新都心合同庁舎1号館講堂	関東経済産業局消費生活課	宮地由高氏(NPO法人わたらせライフサービス理事長)	弁護士との対談
17.12.4	かつしかシニアフォーラム2005	シニア活動支援センター(葛飾区)	葛飾区	永沢映氏(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事)	パネリスト
17.12.16	一橋大学「コミュニティ・ビジネス起業講座」	マーキュリー・ホール(国立市)	一橋大学	柳田公市氏(NPO法人ナレッジネットワーク代表理事)	「ビジネス・プラン・コンペ」審査員

幹事会の開催

第1回【17年7月11日(月)】

● 現幹事の全員辞任、新幹事の選出が決定されました。

● 議題 ①広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会の今後の方向性

第2回【17年9月8日(木)】

● 新幹事による最初の幹事会です。

- 議題 ①広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会のコンセプトの検討
 - ・協議会規約の改正
- ②今年度事業計画の検討

第3回【17年10月6日(木)】

- 議題 ①17年度事業計画の検討
 - ・成果目標
 - ・成果目標への対応

第4回【17年11月18日(金)】

● 山梨県CB推進協議会の発足、会員継続意向調査の中間集計等の報告もありました。

- 議題 ①シンポジウムの骨格案の検討
 - ・テーマ ・構成 ・事例発表者、パネラー等の検討
- ②17年度下期業務スケジュール
 - ・分科会等の事業の日程、内容

第5回【18年1月20日(金)】

- 議題
 - ①シンポジウムの進行等に関する打合せ
 - ②17年度事業の自己評価

第6回【18年3月23日(金)】

- 議題
 - ①協議会の来年度活動方針の検討